

2・3部校スケーティング技術向上合宿開催報告

平成30年1月9日～11日の2泊3日に渡る、掲題合宿の開催報告です。

参加は大阪大、青山学院大、富山大の3校8名で妙高市池の平池廻家旅館で行われました。

横山久雄コーチ、横山寿美子コーチ、木村正哉コーチよりご指導いただきました。

コーチの皆様ありがとうございました。

学連クロスカントリー部では、選手皆さんの意見を今後の活動に反映させていきます。

クロカンスキーを皆で楽しみ、多くの方がインカレにエントリーしていただくことを期待しています。

クロスカントリー部長 萬羽琢哉

① 合宿参加者の感想

- ・コースに出て、細かく指導していただく機会は無かったので、とても充実したものになった。上り下りのテクニックを学べたので、自信がついた。
- ・スケーティング技術や、コースの取り方など丁寧に教えてもらい、とてもためになった。
- ・コーチ、スタッフの方の対応がとても親切で良かった。少人数なのも良かった。技術指導が細かく、質問も聞きたい時に聞けた。
- ・普段なかなか教えて頂けないような豪華講師陣に教えていただき、技術面だけではなくメンタル面、戦術面を教えて頂けたことが本当に良かった。コースに出ながら、それぞれのポイントで滑り方のコツなど、すぐに次の試合に活かせるような練習も出来てとても良かった。技術力も格段に上がった実感がある。
- ・すばらしいコーチの方に教えていただいて、技術的なことはもちろんですが、心の部分でもたくさんのお話を教えていただきました。細かいところまで教えていただいて、まだ何もわからない初心者の私ですが、クロスカントリーが更に好きになりました。
- ・本当に楽しい3日間でした。私たち2・3部校では到底経験できない話が聞けたり、トップレベルのコーチに指導してもらったり、最高でした。
- ・毎晩の1時間以上のミーティングがすごく貴重なお話も聞けて有難かったです。
- ・クラシカル技術向上合宿も計画してほしい。
- ・もう少しビデオミーティングに時間を割いてほしかった。

② 課題

今回の合宿が、平日開催となったことについて、参加選手から今後の課題として意見をいただきました。

休日開催はこの時期、一般スキーヤーが多く集まり、十分な宿泊体制、指導体制がとりづらいことから、学生選手の比較的試験等の影響の少ないと思われる、正月明けに実施いたしました。3月の春休みを活用した合宿がタイミング的には良いのですが、インカレ開催前に合宿を提供したいとの思いから、試験日程に影響を受けにくい時期ということで、止む無くこの時期の平日開催となりました。

今後の合宿開催時期については、皆さんの意見も参考にして、調整していきたいと思っております。